



県内経済の動き

概 況

〔2025年3月～2025年5月の動き〕

緩やかに回復が続く

鉱工業生産指数（3月）は2カ月ぶりに前月比上昇、通関輸出額（4月 細島港）は2カ月連続で前年同月比減少した。百貨店・スーパー販売額（4月 全店ベース）は6カ月連続で前年同月比増加、「軽」を含む乗用車の販売台数（5月）は5カ月ぶりに前年同月比減少した。新設住宅着工戸数（4月）は3カ月ぶりに前年同月比減少し、公共工事（5月 保証対象請負総額）は5カ月連続で前年同月比減少した。有効求人倍率（4月）は前月比▲0.02ポイントの1.27倍で、5月の企業倒産は前月比1件増の5件、負債総額は同1億41百万円減の5億94百万円となった。

物価上昇が家計を圧迫する中、割安な政府備蓄米の放出や新たなガソリン補助制度が開始された。強まる節約志向の今後の動向を注視したい。